

第3学年 梅組 国語「へんとつくり」略案

指導者 伊藤 雅代

1. 日時 9月11日(木) 2校時(9:20~10:05)
2. ねらい 漢字のへんについて知り、同じへんが使われている漢字について興味をもって考えようとする。
3. 本時の実際 1/2

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
9:20	1. 漢字作りクイズをする。	◇ 児童の理解を助けるために、センターの先生の説明に合わせ、大事な言葉のカードを提示する。	◇ 漢字のへんとつくりに関心をもつことができるように、クイズの形で提示する。(さんずい)	○へんとつくりのカード
9:23	2. へんについて知る。		◇ いくつかのへんを例にして、呼び名や意味、へんは漢字の左側にあることなどを説明する。	○言葉やカードによる説明
9:30	3. 学習課題をつかむ。 同じへんをもつ漢字には、どんなひみつがあるか、考えよう。			
9:35	4. 同じへんをもつ漢字集めをする。	◇ 同じへんをもつ漢字について考えやすくするために、へんの種類別にシートに書くように話す。		○教科書の付録のページ
9:48	5. 集めた漢字に同じへんが使われているわけについて考えを出し合う。	◇ 自分がそう考えた理由をはっきりさせて、話すように促す。 ◎ 漢字のへんについて知り、同じへんが使われている漢字について考えようとしている。	◇ 子どもたちの考えのよいところを取り上げながら、同じへんをもつ漢字について解説を加える。また、質問が出た場合はそれに応じる。	○言葉やカードによる説明
10:05	6. ふりかえりをする。	◇ 何人かの児童の発表を通して、次時への見通しをもつことができるようにする。	◇ 「つくり」にふれ、次時の活動へ励ましの言葉をかける。	